



Ory Lab Inc.

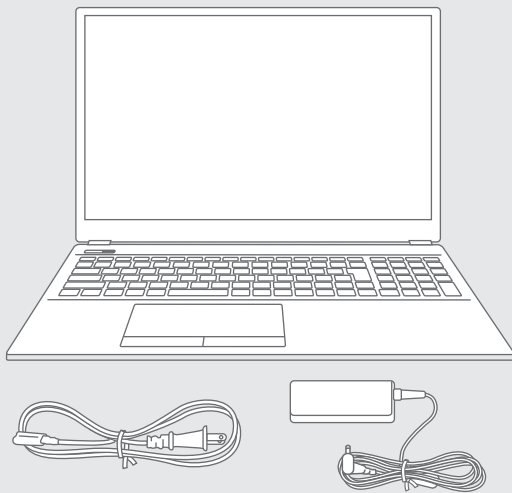
OriHime eye+Switch

クイックスタートマニュアル

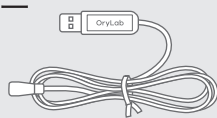
本マニュアルは OriHime eye+Switch バージョン 2.2.20 以降が対象です。

必要なものがそろっているかご確認ください。

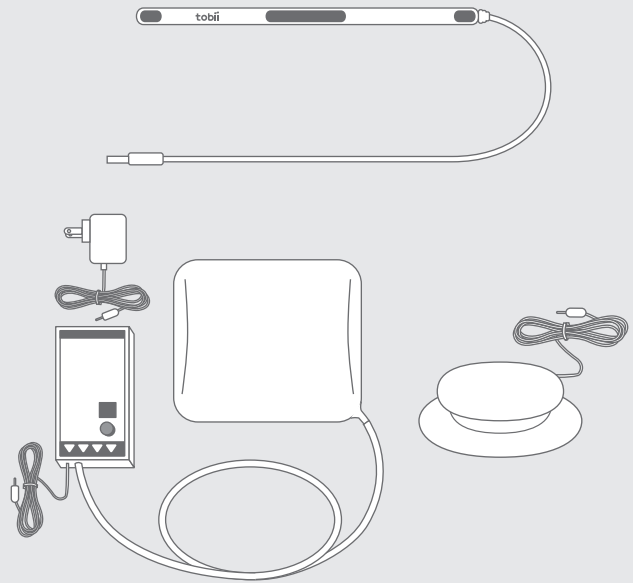
- OriHime eye+switch
(ノートパソコン、電源ケーブル)



- スイッチコネクター



- 操作デバイス
(視線入力装置 Tobii、各種スイッチなど)



設定や操作を動画で
ご覧いただけます。

視線入力用
動画



スイッチ入力用
動画



もくじ

- 視線で操作する…………… 2
- スイッチで操作する…………… 5
- 視線とスイッチで操作する…………… 7

- 導入時によく使う設定項目 …… 11
- トラブルシューティングとお問い合わせ… 11



視線で操作する



視線入力の設定や
操作を動画で
ご覧いただけます。



パソコンの設定から視線の調整（キャリブレーション）までは介助者に行ってください。

1

パソコンを設置します。

パソコンのモニター画面が利用者の顔の正面（約 50 ～ 70 cm）となるように設置します。太陽光で画面が見えづらい場合には、カーテン等で対策してください。

利用者が見やすい
距離で設置して
ください。



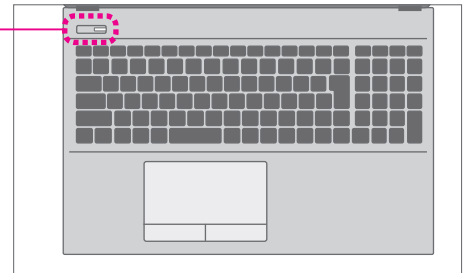
90度
約 50cm～70cm
視線入力装置
パソコン
モニター



2

パソコンに電源ケーブルを接続しコンセントに差します。パソコンの電源を押すと OriHime eye+Switch のソフトが自動で起動します。全画面に表示されるまでお待ちください。

電源
スイッチ



起動された後の
画面

3

右上にある「介助者用設定」をクリックします。



4

介助者向け設定画面が表示されたら「設定」をクリックします。



5

設定画面の [画面表示] で視線入力画面の種類を選びます。

- ・ 固定モード ON：画面が固定
- ・ 固定モード OFF：画面が移動

*あとから変更可能です。



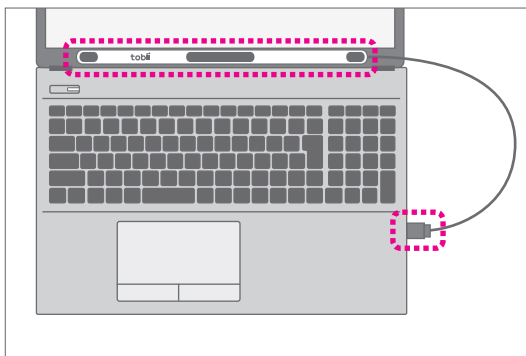
6

設定画面の一番上にある「<もどる」をクリックして介助者向け設定画面に戻ります。



7

Tobiiの上下の向きを確認してパソコンに取り付け、ケーブルをUSBポートに接続します。



POINT!

「キャリブレーション」とは視線の調整のことです。

使う前にはキャリブレーションを実施します。うまくいかないときや視線とのズレを感じたときはもう一度行います。

8

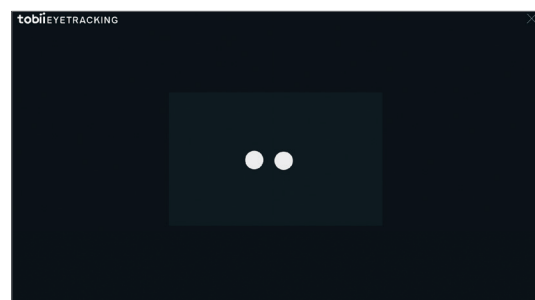
介助者向け設定画面の「詳細キャリブレーション」を押すと利用者の視線の調整(キャリブレーション)が始まります。



9



黒い画面に利用者の目が白く2つ出てきます。なるべく中央に両目が映るように設置位置を調整してください。



POINT!

中途半端な視線位置でキャリブレーションが始まった場合は、「Esc」を押してキャリブレーションを中止できます。

Esc

10



「ドットが爆発するまで、ドットをみてください!」という表示とともに青い●が表示されます。3種類の画面でドットが全て爆発したら、「キャリブレーション成功!」と表示されます。



以上で介助者による作業は終わりです。つぎは、実際に操作して会話をしてみましょう。

11



視線入力を始めます。

メニュー画面の「会話」を見ます。

*一定時間見つめるとクリックとなります。まばたきでクリックとはなりません。



視線入力のコツ

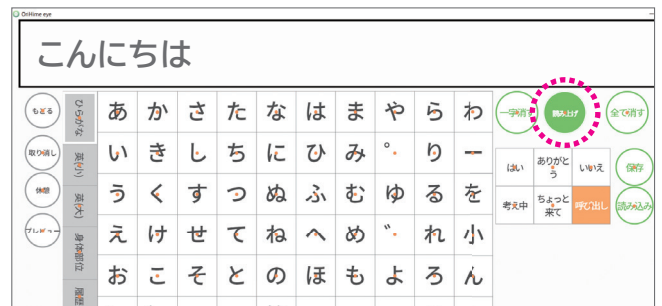
POINT!

- ・リラックスして目だけを動かすようにして下さい。
- ・顔が動かないように気をつけてください。
- ・目を見開きすぎると疲れます。ぼんやりと自然な目で見るようにして下さい。

12



文字盤が表示されたら、あいさつや好きな言葉や人の名前をいれて「読み上げ」を見てみましょう。



「視線が合わない?」と

POINT! 感じたら

詳細キャリブレーションをもう一度やりましょう。キーボードの最上部にある [F2] を押し、「詳細キャリブレーション」の画面が表示されます。



トラブルシューティング

CHECK!

設定の変更やトラブルシューティングについては、最後のページをご覧ください。



スイッチで操作する



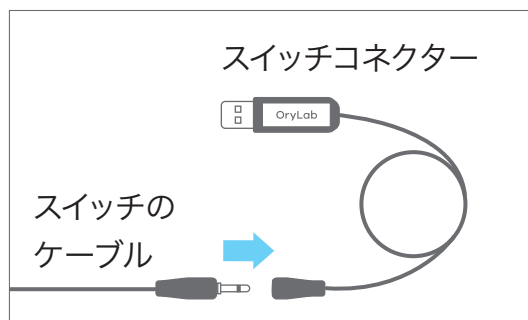
スイッチ入力の設定
や操作を動画で
ご覧いただけます。



パソコンの設定は介助者に行ってください。

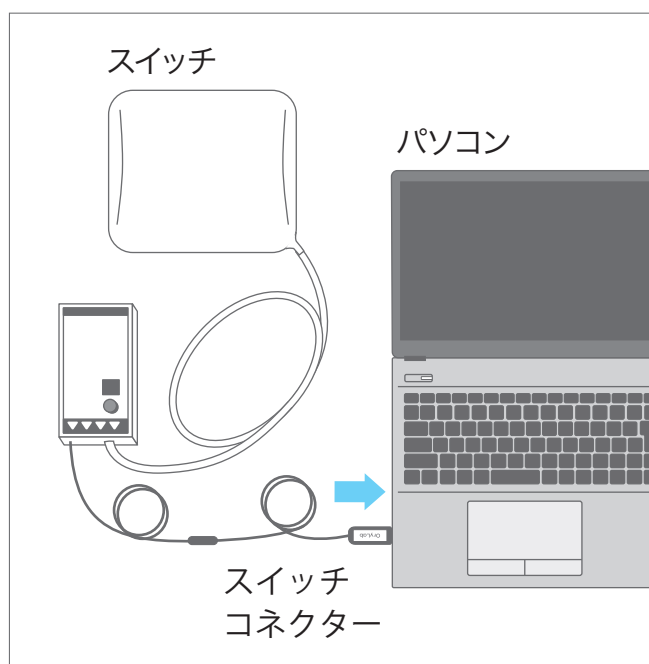
1

使用するスイッチにスイッチコネクターをつなぎます。



2

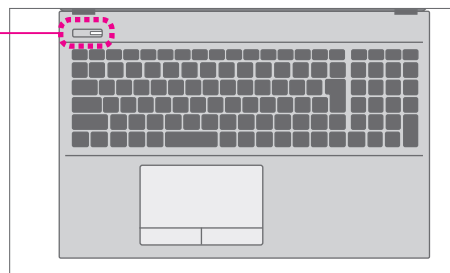
スイッチコネクターをパソコンのUSBの口に接続します。



3

パソコンに電源ケーブルを接続しコンセントに差します。パソコンの電源を押すとOriHime eye+Switch のソフトが自動で起動します。全画面に表示されるまでお待ちください。

電源
スイッチ



起動された後の画面

4

右上にある「介助者用設定」をクリックします。



5

介助者向け設定画面が表示されたら「設定」をクリックします。



6

設定画面の[スイッチ]で[スイッチだけで操作する]を「はい」にします。



「はい」選択後画面



7

設定画面の一番上にある「<もどる」をクリックして介助者向け設定画面に戻ります。



8

介助者向け設定画面でもう一度「<もどる」をクリックして起動時の画面に戻ります。



設定の変更やトラブルシューティングについては、最後のページをご覧ください。

9

起動時の画面が表示されます。スイッチ入力の場合は四角いメニューで縦横のバーが表示されます。



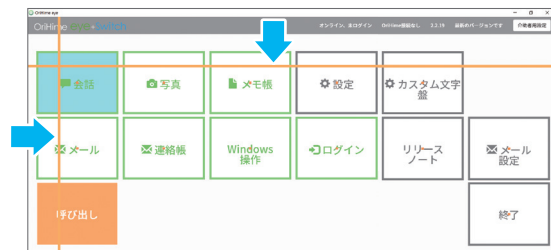
以上で介助者による作業は終わりです。つぎは、実際に操作して会話をしてみましょう。

10



スイッチ入力を始めます。

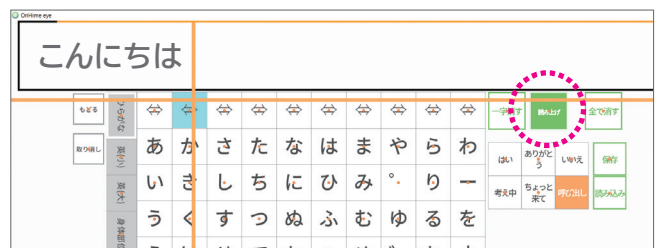
メニュー画面の「会話」をスイッチで選びます。スイッチを押したらバーが動きます。2回押したときのバーの交点が選択されます。



11



文字盤が表示されたら、あいさつや好きな言葉や人の名前をいれて「読み上げ」を選択してみましょう。





視線とスイッチで操作する



【参考動画】 視線入力やスイッチ入力の設定や操作を動画でご覧いただけます。一部動画と異なりますのでご注意ください。

視線
入力



スイッチ
入力



パソコンの設定から視線の調整（キャリブレーション）までは介助者に行ってください。

1

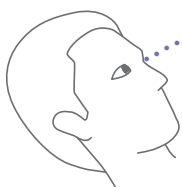
パソコンを設置します。

パソコンのモニター画面が利用者の顔の正面（約 50 ～ 70 cm）となるように設置します。太陽光で画面が見えづらい場合には、カーテン等で対策してください。

利用者が見やすい距離で設置してください。

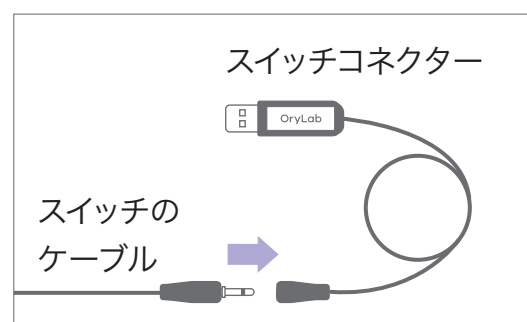


90度
約 50cm～70cm
視線入力装置
パソコンモニター



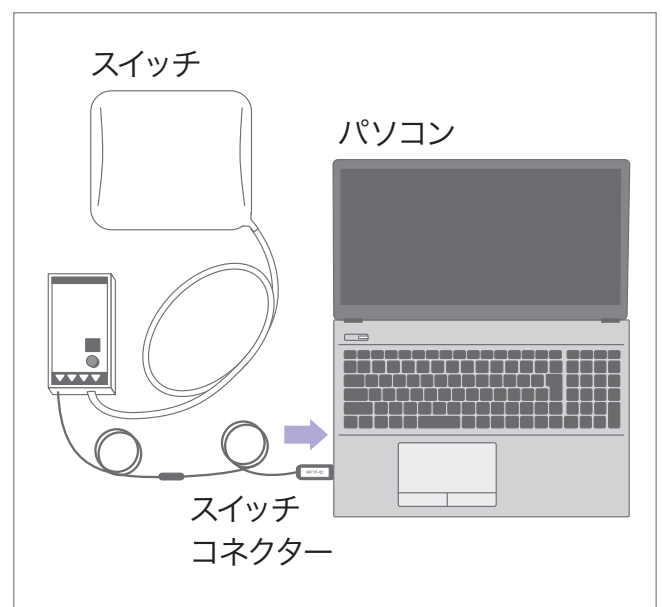
2

使用するスイッチにスイッチコネクターをつなぎます。



3

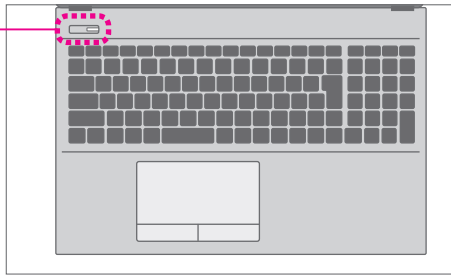
スイッチコネクターをパソコンのUSBの口に接続します。



4

パソコンに電源ケーブルを接続しコンセントに差します。パソコンの電源を押すと OriHime eye+Switch のソフトが自動で起動します。全画面に表示されるまでお待ちください。

電源
スイッチ



起動された後の画面

5

右上にある「介助者用設定」をクリックします。



6

介助者向け設定画面が表示されたら「設定」をクリックします。



7

設定画面の [画面表示] で視線入力画面の種類を選びます。

- ・固定モード ON：画面が固定
 - ・固定モード OFF：画面が移動
- *あとから変更可能です。



8

設定画面の[スイッチ]で[視線で選びスイッチで決定する]を「はい」にします。



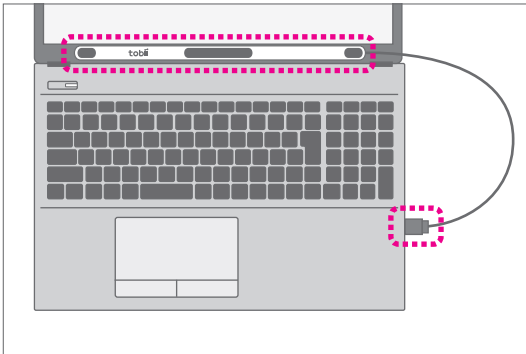
9

設定画面の一番上にある「<もどる」をクリックして介助者向け設定画面に戻ります。



10

Tobiiの上下の向きを確認してパソコンに取り付け、ケーブルをUSBポートに接続します。



11

介助者向け設定画面の「詳細キャリブレーション」をクリックすると利用者の視線の調整(キャリブレーション)が始まります。



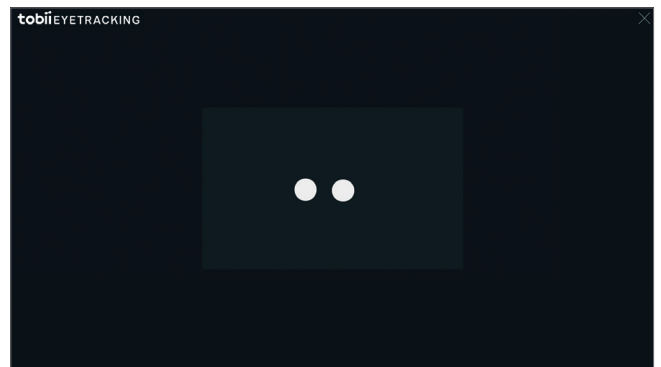
「キャリブレーション」とは視線の調整のことです。

使う前にはキャリブレーションを実施します。うまくいかないときや視線とのズレを感じたときはもう一度行います。

12



黒い画面に利用者の目が白く2つ出てきます。なるべく中央に両目が映るように位置を調整してください。



POINT!

中途半端な視線位置でキャリブレーションが始まった場合は、「Esc」を押してキャリブレーションを中止できます。

Esc

13



「ドットが爆発するまで、ドットをみてください!」という表示とともに青い●が表示されます。3種類の画面でドットが全て爆発したら、「キャリブレーション成功!」と表示されます。



以上で介助者による作業は終わりです。つぎは、実際に操作して会話をしてみましょう。

14



入力を始めます。

メニュー画面の「会話」を見て、スイッチで選択します。

*スイッチで選択をしないと一定時間見続けても決定されません。



「視線が合わない？」と

POINT! 感じたら

詳細キャリブレーションをもう一度やりましょう。キーボードの最上部にある [F2] を押すと「詳細キャリブレーション」の画面が表示されます。



トラブルシューティング

CHECK!

設定の変更やトラブルシューティングについては、最後のページをご覧ください。



視線入力のコツ

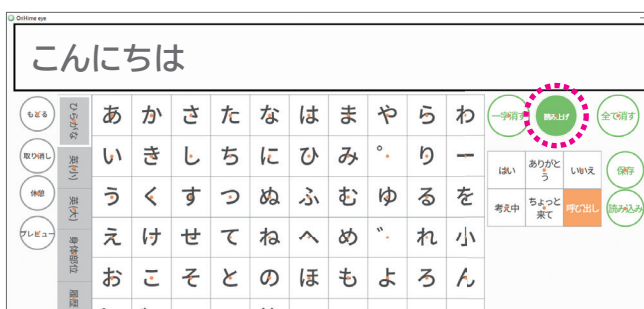
POINT!

- ・リラックスして目だけを動かすようにして下さい。
- ・顔が動かないように気をつけてください。
- ・目を見開きすぎると疲れます。ぼんやりと自然な目で見るとよいようにして下さい。

15



文字盤が表示されたら、あいさつや好きな言葉や人の名前をいれて読み上げてみましょう。



導入時によく使う設定項目

[設定]画面ではより使いやすく変更や調整ができます。使いながらお試しください。

- 画面固定モードと画面移動モードを変える
[画面表示] 固定モード
ON: 画面が固定 OFF:画面が移動
- 視線のクリックまでの時間を変える
[入力時間] クリックまでの時間
- スイッチのスキャン速度を変える
[スイッチ] スキャン速度
- 声の種類を変える
[音声] 声の種類



これは便利! ショートカットキー

1つ押すだけで簡単に操作できます。

- C 簡易キャリブレーション
- S 介助者向け設定
- F2 詳細キャリブレーション
- ↑ 画面移動速度を上げる
- ↓ 画面移動速度を下げる
- ← クリックまでの時間を長くする
- クリックまでの時間を短くする



トラブルシューティング

トラブルシューティングとよくある質問についてはHPよりご確認ください。

トラブルシューティング

<https://orylab.zendesk.com/hc/ja/categories/360003004012-OriHime-eye-Switch>

よくある質問

<https://orihime.orylab.com/eye/qa.html>



トラブル
シューティング



よくある
質問

スマートフォンでもご確認ください。

お問い合わせ

インターネット

オリイ研究所 ウェブサイトのお問い合わせフォームから質問できます。

URL : <http://orylab.com/contact/>

Eメール

お名前、お電話番号、具体的な問題、あるいはその他ご報告について
ご記載の上、下記までご連絡ください。

helpdesk@orylab.com



株式会社オリイ研究所

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3丁目8-3 ライフサイエンスビル3 5F

WEB: <https://orylab.com/>